

上廣・日比谷ライブラリーレクチャー 私のターニングポイント～どうやって壁を乗り越えたか



NHKプロ野球解説

和田 一浩

ジャーナリスト

× 吉井妙子



「不撓不屈」～野球が教えてくれた3つの事～

厳しい勝負の世界で真摯に野球と向き合い、チームを支え自らを磨きながらピンチをチャンスに変えてきた、元プロ野球選手の生き方に学ぶ講座。今回は24歳でプロ入りし、30歳でレギュラーを勝ち取り、クリーンナップを打ち続けて43歳まで現役を続けた和田一浩氏が19年の現役生活でなぜ生涯打率303という高い数字を残せたのか。五輪、WBCの出場経験から東京五輪の野球展望まで、ジャーナリストの吉井妙子氏との対談形式で語ります。

■和田一浩 (わだ・かずひろ)

現役生活19年で生涯打率3割超えを誇る、日本屈指の右の強打者。24歳で西武ライオンズに捕手として入団。6年目に外野手へコンバートし30歳にしてレギュラーに定着。以降、各種賞を受賞する活躍を見せリーグ優勝・日本一に貢献。アテネ五輪(銅メダル)、第1回WBC(金メダル)では日本代表として活躍。その後、中日ドラゴンズに移籍。大学、社会人野球を経た選手として日本プロ野球史上3人目となる2000本安打を達成(42歳11ヶ月の最年長記録)し、名球会入りを果たした。4児の父であり、ファミリー層に絶大な支持を得た。“べんちゃん”の愛称で知られている。

■吉井妙子 (よしい たえこ)

宮城県出身。朝日新聞社を退社後、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節』で91年度ミスノスポーツライター賞受賞。現在、ジャンルを問わず人物ノンフィクションを多数手がける。著書に『頭脳のスタジアム』、『天才は親が作る』、『トップアスリートの決断力』他多数。

日時：平成29年 **6月29日(木)** 19:00～20:30 (18:30開場)

会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール (200名)

参加費：500円 ※千代田区内在住者および学生無料。住所の確認できるもの、学生証等をお持ち下さい。

主催：公益財団法人上廣倫理財団 <http://www.rinri.or.jp>

共催： 千代田区立
日比谷図書文化館 <http://hibiyal.jp>
Hibiya Library & Museum

参加申込方法

電話(03-3502-3340)、Eメール(college@hibiyal.jp)または、日比谷図書文化館1階受付カウンターにて、講座名、お名前、よみがな、お電話番号をご連絡ください。定員200名(事前申込順・定員に達し次第締切)。キャンセルの場合はご連絡ください。



都営地下鉄 ● 三田線「内幸町駅」A7出口/徒歩3分
東京メトロ
● 丸の内線 ● 日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口/徒歩3分
● 千代田線「霞ヶ関駅」C4出口/徒歩3分
JR「新橋駅」日比谷口(SL広場)徒歩10分
※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。



■スポーツ（プロ野球）対談シリーズ

NHKプロ野球解説

宮本 慎也

ジャーナリスト
× 吉井妙子



あゆみ

「歩」～私の生き方・考え方

厳しい勝負の世界で真摯に野球と向き合い、チームを支え自らを磨きながらピンチをチャンスに変えてきた、元プロ野球選手の生き方に学ぶ講座。今回は、脇役の一流から超一流の名選手へ、「思考と努力」で大活躍した宮本慎也氏。ヤクルトスワローズ入団時に野村克也監督から“自衛隊”（堅牢な守備でヒット性の当たりも「有事」になる前に自衛してしまう）と、あだ名を付けられたという宮本慎也氏が、いかにして2000本安打を記録し、“球界の頭脳”“球界の良心”と呼ばれるようになったのか。ジャーナリストの吉井妙子氏との対談形式で語ります。

■宮本 慎也（みやもと・しんや）

1970年生まれ。大阪府出身。PL学園高校2年時に春夏甲子園で優勝。卒業後は同志社大学、プリンスホテルを経て、95年ヤクルトスワローズに入団。2001年には2番打者としてシーズン最多で日本記録、世界タイ記録となる67犠打でヤクルトの日本一に貢献。04年のアテネ五輪では日本代表のキャプテンを務め、チームは銅メダルに。06年の第1回WBC（金メダル）、08年の北京五輪にも日本代表として出場。北京でもキャプテンを務める。12年にプロ通算2000本安打を達成。13年に42歳で現役を引退。主な受賞歴は、ベストナイン1回、ゴールデングラブ賞10回。著書に『意識力』（PHP新書）、『歩～私の生き方・考え方』（小学館）、『師弟』（講談社/野村克也氏との共著）などがある。

■吉井妙子（よしい・たえこ）

宮城県出身。朝日新聞社を退社後、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節』で91年度ミスノスポーツライター賞受賞。現在、ジャンルを問わず人物ノンフィクションを多数手がける。著書に『頭脳のスタジアム』、『天才は親が作る』、『トップアスリートの決断力』他多数。

日時：平成29年 **7月12日(水)** 19:00～20:30（18:30開場）

会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（200名）

参加費：500円 ※千代田区内在住者および学生無料。住所の確認できるもの、学生証等をお持ち下さい。

主催：公益財団法人上廣倫理財団 <http://www.rinri.or.jp>

共催： <http://hibiyal.jp>



都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」A7出口/徒歩3分
東京メトロ
●丸の内線 ●日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口/徒歩3分
●千代田線「霞ヶ関駅」C4出口/徒歩3分
JR「新橋駅」日比谷口（SL広場）徒歩10分
※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

参加申込方法

電話(03-3502-3340)、Eメール(college@hibiyal.jp)または、日比谷図書文化館1階受付カウンターにて、講座名、お名前、よみがな、お電話番号をご連絡ください。定員200名(事前申込順・定員に達し次第締切)。キャンセルの場合はご連絡ください。